

なるほどのじ



学校教育担当
キャラクター
甲斐善之助

西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版



4月号

平成31年度 西部教育局 学校教育担当事務分担

平成31年度西部教育局学校教育担当の事務分担について掲載しています。
今年度は、市町村（学校組合）教育委員会と連携し、全ての学校訪問を目指し、取組を進めます。「対象組織のニーズに応えるチーム支援」「相互の信頼関係の構築と情報提供」を大切にしながら業務を遂行して参りますので、よろしくお願いたします。

平成31年度 西部教育局 学校教育担当の取組

西部教育局学校教育担当の取組方針について紹介しています。
市町村教育委員会や学校、大学との連携をさらに図り、学力向上に資する取組や新学習指導要領の円滑な実施に向けた支援等、課題解決に向けた方策を共に考えていきたいと思っています。
また、本年度は、学力向上総合対策推進事業として「西部教育の未来を支える人材育成事業（派遣）」「主体的・対話的で深い学びの実現による学力向上事業（授業研究）」、西部幼保小連携事業として「就学前の仲間づくりプロジェクト」を行います。
安心して安全な学校づくりを共に推進する西部教育局学校教育担当へ、お声かけいただければと思います。

外国語教育の充実を図る!!!

～全面実施までの1年間で取り組むべきことと目指す授業づくりのポイント～

小学校は、新学習指導要領の完全実施まで1年となりました。今月は、今年度取り組んでいただきたい4つの取組と授業づくりのポイントについて紹介しています。児童が思考し、言葉をつむぎだす“本物”のコミュニケーションが生まれる授業づくりが子供の主体性を引き出します。

「チーム学校」の始動に向けて

～生徒指導担当として確認しておきたいこと～

今月は、生徒指導担当として年度当初に確認しておきたいことについてお示ししています。年度当初から、いじめの定義や認知、不登校の未然防止の取組を校内で共通理解し、組織として生徒指導上の課題に取り組むことが、信頼される学校づくりにつながります。

西部教育局ホームページについて

西部教育局のホームページでは、お役立ち情報や各種リーフレット等を公開しています。今後も国の動向を基に旬な情報発信をしていきますので参考にいただければと思います。

平成31年度 西部教育局学校教育担当 事務分担		
分 担 事 務	主 査	副 査
○学校教育指導の総括に関する事 ○学校教育担当事務の総括に関する事 ○市町村教育委員会訪問及び学校訪問に関する事 ○学校経営・学校運営に関する事 ○研修派遣に関する事 ○関係各課との連携に関する事	奥田学校教育係長	玉木指導主事
○教育相談に関する事	足立教育相談員	原指導主事
○生徒指導に関する事 ○図書館教育に関する事 ○キャリア教育・ふるさと教育・進路指導・高等学校教育に関する事 ○健康教育に関する事 ○家庭地域教育との連携に関する事(土曜授業等含) ○西伯郡の学校教育に関する事	安部指導主事	原指導主事 玉木指導主事 山根指導主事 山根指導主事 原指導主事 原指導主事
○校長会連絡に関する事 ○研究指定に関する事 ○市町村教育委員会学校教育担当者との連携に関する事 ○エキスパート教員に関する事 ○道徳教育に関する事	玉木指導主事	安部指導主事 松田指導主事 安部指導主事 原指導主事 安部指導主事
○教科用図書事務に関する事 ○教育課程(中学校)に関する事 ○全国学力・学習状況調査に関する事 ○人権教育に関する事 ○学校安全・学校体育に関する事 ○境港市の学校教育に関する事	山根指導主事	玉木指導主事 安部指導主事 松田指導主事 原指導主事 安部指導主事 安部指導主事
○学習障がい等特別な教育的支援を必要とする児童生徒の教育指導に関する事 ○特別支援教育全般に関する事	村尾指導主事	松田指導主事
○特別非常勤講師に関する事 ○教育センター研修等に関する事 ○理数教育に関する事 ○環境教育に関する事 ○文化芸術教育に関する事 ○日野郡の学校教育に関する事	松田指導主事	山根指導主事 山根指導主事 原指導主事 玉木指導主事 山根指導主事 山根指導主事
○生徒指導(SC)に関する事 ○教育課程(小学校)に関する事 ○外国語教育に関する事 ○国際理解・国際交流に関する事 ○情報教育に関する事(ホームページ) ○米子市の学校教育に関する事	原指導主事	安部指導主事 玉木指導主事 松田指導主事 松田指導主事 松田指導主事 玉木指導主事
○教育課程に関する事(幼稚園・保育所・認定こども園) ○幼児教育に関する事 ○福祉教育に関する事	西山指導主事 篠田保育専門員	村尾指導主事

事業関係	主査	副査
○主体的・対話的で深い学びの実現による学力向上事業	玉木指導主事	松田指導主事
○西部教育の未来を支える人材育成事業	安部指導主事	山根指導主事
○島根大学との連携(CHA ³ プログラム)	山根指導主事	松田指導主事
○島根大学との連携(外国語教育)	原指導主事	山根指導主事
○小学校算数単元到達度評価問題	松田指導主事	玉木指導主事

平成31年度 西部教育局学校教育担当の取組

西部教育局学校教育担当

対象組織のニーズに応えるチーム支援

相互の信頼関係の構築と情報の提供

新学習指導要領の円滑な実施に向けて学校のニーズに応じた学校訪問・支援を行います。

連携・協力

効果的な学校訪問の実施
効果的なお役立ち情報の発行

安心で安全な学校！
・だれもが行きたい学校
・だれもが伸びる学校

連携・協力

市町村（学校組合）教育委員会、学校、各教育団体、校長会等との連携を大切に、各学校の課題解決を支援します。

学校

学校教育目標の実現

連携・協力

市町村教育委員会

地域の特色を生かした学校づくり

特別支援教育の充実

よりよい言語・行動・思考のモデルを示す！

特別支援学級

- 個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用
- 自立活動の正しい理解と実践
- 交流及び共同学習の効果的な展開

連携・強化

通常学級

- LD等専門員による巡回相談、依頼相談の実施
- ・ 個に応じた支援の検討
- ・ 効果的な環境整備に向けた助言

研修の充実

- ・ 市町村（学校組合）教育委員会指導主事、教務主任等を対象とした研修の実施（年3回）
- ・ 特別支援教育よろず相談会の実施（通年）

幼児教育の充実

子供の育ちと学びをつなぐ円滑な接続！

- ・ 学びの連続性の確保、幼保小連携の推進
- ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の理解

就学前からの仲間づくりプロジェクト — オープンスクールの取組 —

- ・ 子供と保護者の仲間づくり、新しい環境への適応
- ・ 幼保・小の相互理解と連携体制の促進

中学校

小学校

保育所(園) 認定こども園 幼稚園

学力向上プロジェクト

めあて—まとめ・振り返りの徹底！
タイムマネジメントで45分完結

<期待する授業>

- ・ 適切なめあて、まとめ・振り返りがある授業
- ・ 1単位時間で完結する授業
- ・ 全員アウトプット等、授業後半が充実し、力が付く授業

学力向上に係る研修会等の実施

- ・ 学校全体での取組の提案
- ・ 授業ですぐに使える具体的な提案

学力向上総合対策推進事業

- ☆ 若手教員派遣（15名）
- ☆ 西部地区学力向上事業指定校（小学校5校・中学校3校）

(小) 単元到達度評価問題の実施
(中) 思考・判断・表現力を問う定期テスト等の開発

- ☆ PDCAサイクルの確立
- ☆ 協働性を高め、指導力向上

島根大学との連携を生かした支援

魅力ある学校づくりプロジェクト

未然防止
早期発見・早期対応

全ての子供の社会的自立と自己実現を支援する

支援の充実

市町村教育委員会や学校のニーズにあった情報提供や研修の実施

<魅力ある学校づくり>
「絆づくり」と「居場所づくり」 分かる授業づくり

<不登校対策>
新たな不登校を生まない早期発見・早期支援

<いじめ問題>
「学校いじめ防止基本方針」に基づく組織対応



外国語教育の充実を図る!!!

～全面実施までの1年間で取り組むべきことと目指す授業づくりのポイント～

今年度取り組むべきこと

- ①「言語活動を通して」の意味を理解し実践をする
- ②指導者の英語力の向上
- ③高学年における「読むこと」「書くこと」の指導の在り方について理解し実践をする
- ④小中連携をより一層進める

自分のことを言うから楽しい!
 その場で、何が出てくるかわからないから楽しい!
 考えて言えた時・伝わった時は
 とっても嬉しい!

【例】 Let's Try! 1 Unit 4 I like blue.

デジタル教材のLet's Listenを扱った授業では、多くの学校で次のような指導上の工夫がなされています。

- ・事前に場面や状況、活動の目的を児童と確認してから、デジタル教材を聞く。
- ・一度に全部を聞くのではなく、一つずつ順番に聞く。
- ・事前に答えを予想し、聞く必然性を持って聞くことができるようにする。
- ・一回目に聞いた後、聞き取れた語句を発表してからもう一度聞く。等



子供たちが、もっと自分や友達の
 考えや気持ちを話したり聞いたりする
 には・・・

Let's Listenを聞く前に、
 たけるとエミリーは何が好きか
 が予想してみましょう。



→ 言語活動とは…

「実際に英語を使用して
 互いの考えや気持ちを伝え合う」活動
※「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」H29.6.30文部科学省

目指す授業

**自ら思考して言葉をつむぎだす、児童の
 主体的なコミュニケーションが生まれる授業**

そのために今年度大切にしたいこと

**児童が考えや気持ちを聞きたい話したい
 する機会を様々な場で設定する**



既習表現等を使って、互いの気持ちや考えをやり取りして進める授業にchange!

担任：Open your textbook to page sixteen.

(モニターのデジタル教材を指しながら)

What's this? (これは何でしょう?) ←

児童：Baseball! / Green! / Swimming! / Pudding!

担任：Good! / That's right!

(イラストや人物について確認した後)

I like onions. Aさん。Do you like onions?

A 児：Yes, I do.

担任：Good! You like onions. I like onions, too.

(相手や質問を変えながらやり取りする)

Bさん。Do you like milk?

B 児：No, I don't.

担任：Why? (どうして?) ←

B 児：本当は飲みたいけれど、すぐお腹が痛くなってしまうから、あまり好きではないです。

担任：It's too bad. それは残念ですね。Thank you.

担任：Look at the textbook. Takeru and Emily.

What can you hear? (何が聞こえる?) ←

二人は何を言っているんでしょうね。

※この後、デジタル教材を聞く

まず誌面にあるイラストや写真について、既習表現等を使って**指導者が児童とやり取り**をする。

※イラストを指したりジェスチャーをつけたりしながら話すことで、児童は指導者の話の内容を推測しようとする。「○○ってこと？」等とつぶやく児童をしっかりと褒めることで、次の場面で、自分も推測してみようという児童が増える。

じっくりと聞く、ほめる、一言返す、励ます等、**指導者自身が「よい聞き手」とな**って聞き方・反応の仕方のモデルを示す。

※既習表現等が少ない3年生は、日本語でもよいとすることで、児童の負担が軽くなる。やり取りを積み重ねた児童は「英語で何と云うのかな？」と興味を持ち、英語を用いたコミュニケーションへの意欲も高まる。

指導者と児童とのやり取りを通して、どのような内容が扱われているのかを児童に予想させたり、予備知識を持たせたりした上で、デジタル教材の音声をかせる。



「チーム学校」の始動に向けて～生徒指導担当として確認しておきたいこと～

☑ チェックしてみましょう。チェックがつかなかった項目は、👉 を年度初めの動きの参考にしてください。

魅力ある学校づくり

学校全体で…

- ☐ 全ての児童生徒が落ち着ける、安心・安全な学級・学校づくりを進めている。
- ☐ 日々の授業や行事等で、全ての児童生徒が互いにかかわる楽しさを実感したり、活躍したりすることができるようにしている。

👉 (例) 年度初めの職員会で、「生徒指導リーフ Leaf.2」を配付。ポイントを伝え、未然防止の取組が、意図的に全職員で取り組まれる学校風土をつくる。

「生徒指導リーフ」は国立教育政策研究所HPからダウンロードできます。



生徒指導担当として…

- ☐ いじめや不登校の未然防止の取組が上手くいっているのか否か、全職員で点検する場を年間計画に位置付けている。
- ☐ 未然防止の点検や早期発見のための手がかり(アンケート等)がある。

👉 (例) PDCAサイクルの項目

【児童生徒意識調査】

- 学校が楽しい
- みんなで何かをするのは楽しい
- 授業に主体的に取り組んでいる
- 授業がよくわかる

詳細なデータ分析ではなく、全ての児童生徒の意識(メッセージ)と教職員の意識(イメージ)とのズレがないかを点検する。

今年度の重点 組織による「未然防止」「早期発見・早期対応」!

不登校(傾向)の児童生徒への支援

- ☐ 全職員で、欠席者への対応を共通理解している。
- ☐ 前年度の欠席日数が7日以上、又は欠席日数や保健室等登校が30日に近い児童生徒(※)を全職員や学年団で確認し、支援等を検討している。

👉 (例) 年度初めの職員会で、欠席対応を【対応例】 共通理解し、対応の徹底を図る

- 欠席1日目：電話連絡
- 2日目：電話連絡又は家庭訪問
- 3日目：必ず家庭訪問

(※)の児童生徒への対応

2日連続して欠席した場合は、担任のみで判断せず、対応をチームで検討・開始(例：家庭訪問)する。

欠席への対応例の参考にしてください。

- ◆「あした、また学校でⅢ」(鳥取県教委 H27.3)
- ◆「西部教育局からのお役立ち情報H30.6月号」

いじめ問題への対応

- ☐ 自校の「学校いじめ防止基本方針」(いじめの定義や認知、情報の集約担当や対応の流れ等)について、全職員に周知している。

👉 (例) 全職員対象とした研修の実施

「西部教育局からのお役立ち情報(H30.11月号)」や「いじめ対策に係る事例集(文部科学省)」の事例について意見交換し、いじめに対する共通理解を図る。

- ◆ 学校の「いじめ防止基本方針」に基づき、自分はどのように動けばよいかを考える。
- ◆ 自校のいじめ認知件数を全員で確認し、いじめの認知についての認識を共有する。



西部教育局では、各学校の生徒指導に関わる校内研修を支援します。お気軽に声をおかけください。

西部教育局ホームページ

検索

http://www.pref.tottori.lg.jp/seibukyoiku/

とっどりの授業改革【10の視点】

鳥取県の子どもたちが、さらに伸びていくための
とっどりの 授業改革 【10の視点】

<p>知的な好奇心の喚起</p> <p>① 魅力的な課題・教材の提示 調べてみたい、みんなで作ってみたい課題や教材を提示し、学習への見通しを持たせる</p> <p>② 体験的な学習の充実 これまで学んだことや日常生活とのつながりを意識させ、具体物を用いたり、実験や作業、視聴覚教材を使用するなど体験的な学習を取り入れる</p>	<p>活用する力を育てる 言語活動と学習評価</p> <p>③ 資料の活用 問題解決に必要な資料を使って調べたり、考えたりする学習を設定する</p> <p>④ 思考の整理 調べたことやわかったこと、問題の解き方や考え方をノートに書かせる</p> <p>⑤ 説明・発表の機会の充実 考え方や理由を筋道立てて説明する学習活動を設定する</p> <p>⑥ 学び合う活動の充実 ねらいをはっきりさせ、新しい考えを、みんなで生み出す活動を設定する</p>	<p>次につながる ふり返り</p> <p>⑦ 学習評価の推進 一人一人の学習状況や実現状況を把握し、個に応じた手立てや支援を行う</p> <p>⑧ 学習をふり返る活動の設定 「ふり返り」の時間を設定し、達成感・成就感を味わったり、次の学習の課題やポイントがつかめるよう工夫する</p> <p>⑨ 家庭学習と運動した学びの定着 学校で学んだことが家庭での復習や予習、自主的な学習につながるような支援に努める</p>
--	---	--

⑩ 落ち着いたのびのびと学べる環境づくり (学びの集団・人間関係づくり)

旬な情報を発信しています。
是非アクセスしてみてください！



鳥取県
Tottori Prefecture Web Site

西部教育局

西部教育局長のミッション
組織・事務分担
新着情報

- 西部教育局からのお役立ち情報【2月号】
- 西部教育局からのお役立ち情報【1月号】
- 西部教育局からのお役立ち情報【12月号】
- 西部教育局からのお役立ち情報【11月号】
- 西部教育局からのお役立ち情報【10月号】
- 西部教育局からのお役立ち情報【9月号】
- 西部教育局からのお役立ち情報【7月号】

西部教育局

西部教育局は、米子市・境港市・西伯郡・日野郡の各市町村教育委員会と連携しながら、学校教育の充実及び生涯学習の推進に取り組みます。

校内授業研究充実のためのポイント

西部地区小・中・特別支援学校の校内授業研究の現状はどうなっていますか

なぜ校内授業研究の充実が求められているのですか

校内授業研究は、どのようにスタートしますか

校内授業研究にPDCAサイクルをどう活かしますか

校内授業研究において、教職員一人一人にどのようなことが求められますか

授業研究会をどう学ぼうとするためには、どのようにしたらよいですか

授業研究会の学びを日々の授業に生かすには、どのようにしたらよいですか

校内授業研究充実のためのポイント

校内授業研究は、どのようにスタートしますか

研究課題を見いだすための2つの作業

① 子どもの実態に関する率直な意見交換
校内授業研究は、子どもの実態から出発するということが大切です。より学びの場についての子どものよきと課題を具体的に分析していくことが大切です。また、なぜそのような課題が生じるのかといった背景の部分や、到達点をどこに置くのかといった点についても全教職員で話し合うことを通じて、子どもたちの抱える課題がどこにある、どう改善したいのかを明らかにしていくことが授業研究のテーマを生み出すことにつながります。

② 日頃実施している授業の現状把握
子どもの実態の把握は、日頃実施している授業の現状に依存していると捉えます。また、子どもの抱える学習面についての課題の把握は授業を通して行うことになるので、授業がどのようなものであるかを把握することが大切です。

まずは、各自が丁寧に授業記録を記述したり、子どもの授業アンケートを行ったりすることで、問題点を明らかにします。その後全教職員で話し合う中で共通点を見だし、みんなで力を合わせ、ともに支え合って乗り越えるに集まる研究課題づくりへとつなげていきます。

校内授業研究のスタート(例)

児童生徒の実態把握
日頃実施している授業の現状把握

課題の焦点化

目標・授業像の共有

研究計画の検討
(主題・仮説・組織・評価計画)

校内授業研究の充実のためのポイント

鳥取県の子どもたちが、さらに伸びていくための
とっどりの 授業改革 【10の視点】

リーフレット

西部教育局
西部教育局長のミッション
組織・事務分担
新着情報

西部教育局

西部教育局は、米子市・境港市・西伯郡・日野郡の各市町村教育委員会と連携しながら、学校教育の充実及び生涯学習の推進に取り組みます。

